

「浅海域の生態系サービスの定量評価法」

Costanza et al. (1997) によって世界規模で生態系サービスの試算が行われ、海洋（特に沿岸浅海域）の生態系サービスが極めて大きいことが指摘されて 20 年が経過した。その間、沿岸浅海域の生態系サービスを定量的に評価しようという試みが多数なされているが、生態系サービスの内容が極めて多岐に亘ること、定量評価の尺度が確立されていないことなどにより、具体的な沿岸域生態系の評価はいまだに非常に困難であると言わざるを得ない。

そのような中で、今回は、具体的な干潟生態系を対象として貨幣換算に抛らない生態系サービス定量的評価手法の確立を目指した研究と、海域の生物生産力を基礎とした評価技術開発の、二つの最新研究事例をご紹介いただき、生態系サービス評価法についての理解を深めるとともに、今後あるべき定量的評価とその活用方法について論議し、沿岸海域環境の保全・再生に向けた取り組みの一助としたい。

- テーマ 「浅海域の生態系サービスの定量評価法」
- 主催 一般社団法人 生態系工学研究会 (RACES)
- 日時 2017年6月10日(土) 14:30~17:00
- 場所 マイドーム大阪 8F 第2会議室
大阪市中央区本町橋2番5号
- 会費 資料代として 会員・学生：無料、非会員：1,000円（当日会場にて申し受けます）
懇親会費として 会員・非会員：5,000円、学生：2,000円（当日会場にて申し受けます）
- 申込 生態系工学研究会ホームページ（<http://races.jp/>）より登録フォームにてお申し込みください
- お問い合わせ先 生態系工学研究会 事務局 e-mail: office@races.jp
- プログラム
 - 14:30~14:35 開会挨拶
 - 14:35~14:40 趣旨説明
 - 14:40~14:50 「生態系サービスとは」 大塚耕司 会員による概説
 - 14:50~15:40 「東京湾の干潟の生態系サービス定量化の試み」
岡田知也 氏（国土技術政策総合研究所）
 - 15:40~16:00 「日本船舶海洋工学会における生態系サービスに関する研究について」
大塚耕司 会員（大阪府立大学教授）
 - 16:10~16:55 質疑・討論
 - 16:55~17:00 閉会挨拶

【マイドーム大阪 会場案内】



- ・大阪市営地下鉄堺筋線「堺筋本町」駅の12番・17番出口から 徒歩6分
- ・大阪市営地下鉄中央線「堺筋本町」駅の1番出口から 徒歩6分
- ・大阪市営地下鉄谷町線「谷町四丁目」駅の3番・4番出口から 徒歩7分
- ・大阪市営地下鉄谷町線・京阪電鉄「天満橋」駅の4番出口から 徒歩15分
- ・大阪市営地下鉄堺筋線・京阪電鉄「北浜」駅の5番出口から 徒歩10分
- ・大阪市営地下鉄御堂筋線・中央線・四つ橋線「本町」駅の3番出口から 徒歩15分

URL : <http://www.mydome.jp/access/>